

1	FEATURE TOPIC 柿生小学校 創立150周年
2-3	SPECIAL 新百合ヶ丘で過ごす秋
4-5	LOCAL TOPICS 街のトピックス COLUMNS・SERIES 暮らしのコラム・連載
6-7	INFORMATION 秋の野外アートイベント 街の掲示板・プレゼント 他
8	AD RECインドアテニススクール

MYTOWN

SHINYURI

10.15
2023

VOL. 882

TAKE FREE

まちとつながる、あなたとつながる、マイタウン

2023年10月15日号 【発行元】株式会社エリアブレイン 〒215-0021 川崎市麻生区上麻生1-10-5-304 TEL.044-954-2555(代)

FEATURE TOPIC



オール柿生でお祝いしよう！ 柿生小学校創立150周年

昨年の「ふれあいフェスタ」の様子。秋空の下、子どもたちを中心に大勢の地域住民が集った



現在の柿生小学校外観



シンボルマークは「150」が目立つように考えたという秋葉この実さん

コスモスの種だんごを作った2年生



11月18日土に行われる式典に向け、作業を進める壁画師の堀川さんとPTAのメンバー。ほぼ毎日、早朝から作業をしているという堀川さんは「素晴らしい子どもたちの作品を、そのまま忠実に、正確に再現する。作業していると子どもたちが声をかけてくれるのが嬉しい」と話す



夏祭りなどで触れた地元文化の一つ「片平囃子」に取り組む3年生。11月の式典で披露するため、130人全員で練習に励む

5つの学び舎から始まったとされる柿生小学校

今年11月に150周年を迎える柿生小学校。その長い歴史は1872(明治5)年に学制が頒布され、その翌年1873(明治6)年に片平学舎・岡登学舎・下麻生学舎が開校、さらに続けて上麻生学舎と黒川学舎が開かれたことから始まる。1902(明治35)年、下麻生出身の白井義胤(よしたね)氏の寄付により現在の柿生中学校の場所に高等義胤小学校が開校。1908(明治41)年には尋常上麻生小学校と合併し尋常高等義胤小学校となった。時が経ち、1947(昭和22)年に学校教育法施行に伴い「川崎市立柿生小学校」と改称。当時は本校に加え、岡上・片平・黒川の3つの分校があった。そして1959(昭和34)年5月、現在の場所に校舎を移転。3階建の校舎に児童605人、職員23人が移り、翌年には現在も児童が歌う校歌ができた。その後は児童数が増えるにつれ校舎の増・改築が行われ、1973(昭和48)年には100周年を迎えて記念事業を実施。校庭に「あすなる広場」という遊具が設置された。2020(令和2)年にはさらなる児童数増加に対応すべく東校舎の建設工事が始まり、昨年完成、現在の姿となった。

※参考文献:『ふるさとを語る一柿生・岡上のあゆみ』(柿生郷土誌刊行会、1989年刊)

多くの人たちの思いを受け継いで迎えた150周年 今こそ「オール柿生のウェルビーイング」を目指して

150周年を迎えるにあたり、「オール柿生のウェルビーイング」をテーマに掲げる柿生小学校。柿生の自然、歴史、文化、そこで暮らす人たちの素晴らしさを皆が実感できる150周年になるようにと、一年を通してさまざまな取り組みが進められている。

中でも、校庭に面した壁に制作中の壁画は、たくさんの応募の中から選ばれた150周年記念のシンボルマークと、「大好きな柿生のまち」を題材に児童が描いた80枚の絵を組み合わせた大作。近くに住む壁画師・堀川賢二さんが中心となり、時には児童や保護者も参加しながら、急ピッチで制作作業を行っている。

10月21日(土)12:10~15:00には、児童や保護者、教員、卒業生、地域の人々で時間を共有し、楽しいひとときを過ごす同校の伝統行事「ふれあいフェスタ」を開催。チケット制の飲食販売やゲーム(当日販売チケットは限りあり)、バザー、和太鼓演奏など、盛りだくさんの内容となっている。

また、フェスタ終了後15:30からは、同校の130周年の際に封をしたタイムカプセルの開封式を予定。20年前当時の在学生

(2004~2009年卒業生)へ、開封式参加を募っている。対象となる人は、ぜひ右記2次元コードより連絡を。

さらに、11月18日(土)に行われる「150周年記念式典」に向けても、3年生が地域の伝統である「片平囃子」に取り組む他、PTA装飾ボランティアによる会場の装飾準備などが進行している。

他にもいろいろ！柿生の魅力を再確認する取り組み

去る7月には1年生が先陣を切って「150周年お祝い集会」を開いたり、来年度開催される「全国都市緑化かわさきフェア」とコラボレーションして、「学校中を花でいっぱいしよう」と2年生が種だんご作りに挑戦したり…。9月には全校児童で1人1株、記念式典の頃に咲く花の苗を植えた。WEBでもfacebookにて150周年記念のページ(右下2次元コードリンク先)を作成し、柿生の自然や歴史、文化などの魅力を伝えるオリジナル動画や、クスッと笑えるような楽しい企画がいっぱいの「150チャレンジ」の動画などを発信している。どの取り組みも柿生のまちの魅力や、そこに住む人々のつながりなどが再確認できるものばかり。150年の時に思いを馳せながら、

みんなで柿生小学校の150周年をお祝いしよう。

今のうちにお口の検診をしましょう

過去最長の真夏日が続いた夏が過ぎ、秋を感じる季節になりました。ふとカレンダーを見てみると、年末まであと2ヶ月となっています。コロナ明けで行動制限のない年末は、プライベートでも仕事でも多くの人と会う機会も増えてくるでしょう。また、忙しさからお口のケアが滞り、嫌なタイミングで歯のトラブルが起こり、治療をしようと思っても予約でいっぱいなんてことも考えられます。だからこそ、今のうちにお口の検査をしてトラブルを防ぐ「早期発見・早期治療」を実践しましょう。早期発見・早期治療ができれば、治療にかかる時間も費用も抑えられます。虫歯の場合、発見や治療が遅れるほど歯を削る箇所が大きくなり、

患部が神経まで達してしまうと神経を取る治療が必要となります。また、治療した箇所を補う詰め物も大きくなり、治療の回数が増えるだけでなく、今後、治療した箇所でも虫歯が再発する可能性も高まります。できるだけ自分の歯を長く使うために、しばらく歯科検診を行っていないのであれば、この機会に受診しましょう。年末がお口のトラブルでさらに忙しくならないよう、準備しておきましょう。



All on 4 (自由診療 上または下顎 280~385万円)

オールオン4とは、4~6本のインプラントで歯を支える即日インプラントを目指した治療法です。患者様の歯の状態によって治療法・治療期間・治療結果は異なりますが、抜歯からインプラントの埋め込み、仮歯の装着まで、1日で行うことが可能です。今まで使用していた入歯が手術当日まで使え、その夜には新しいインプラントで支えられた仮歯で食事をとることができるようになります。顎の骨の状態によってはインプラントの本数が増えることもあります。治療は事前に綿密な検査、治療に関わる事前説明を行い、専用の治療室にて万全の態勢で行います。



イメージ

オールオン4のメリット

- ★入歯に食べ物がかまって痛むことがありません
- ★顎の骨にしっかりと固定されているため、硬いものでもしっかりと食べて食べることができます
- ★天然の歯に近い感覚でものをかんで味わえます
- ★固定式なので、取り外す必要がなく、外出や旅行が気軽に楽しめます
- ★顎の骨の変形も少なく、若々しいイメージを保てます

もし、こんなお悩みがございましたら、ぜひ一度ご相談ください

- 部分入歯・総入れ歯が合わない
- 忙しくて何度も歯医者に通えない
- 歯の見た目が気になる
- 虫歯で歯がボロボロ
- 歯周病で歯がグラグラ

ご年配の方・付添いが必要な方へ

無料送迎サービス ☎050-5211-8276

受付/平日10:00~15:00 LINEからもお問い合わせいただけます。



新百合山手ファースト歯科
SHINYURI YAMATE FIRST DENTAL CLINIC

《24時間予約可能》CT室・マイクロスコープ(顕微鏡)完備

☎044-966-9961 麻生区万福寺3-1-1 ハレアカラ1F

診療時間 月・水・金……10:00~13:30、15:00~19:00
火・木・土・日…9:30~13:30、15:00~18:00

LINEお友だち登録で
ご予約いただけます!



土・日・祝日も診療(指定休診日あり)